

27. 九州運輸局の現況

〔1〕沿革

昭和16.12	門司海務局を設置。 長崎、大牟田、若松及び鹿児島に支局を設置。
昭和18.11	運輸通信省が新設され、門司海運局と改称。
昭和20. 6	九州海運局と改称。
昭和22. 3	門司鉄道局自動車事務所を各県に設置。
昭和22. 5	門司鉄道局に陸運部設置。
昭和23. 1	福岡に特定道路運送監理事務所を、福岡以外の各県に道路運送監理事務所を設置 (門司鉄道局自動車事務所を廃止)。
昭和24. 6	福岡陸運局設置。
昭和24. 8	各県に陸運局分室設置(道路運送監理事務所を廃止)。
昭和24.11	各県に陸運事務所設置(各県陸運局分室廃止)。
昭和59. 7	福岡陸運局と九州海運局を統合し九州運輸局を設置。 企画部(地域交通企画課、貨物流通企画課、地域整備課)を新設。 総務部に総務調整官、調査官を配置(企画課を廃止)。
昭和60. 4	陸運支局及び陸運支局の自動車検査登録事務所を設署(陸運事務所、支所、出張所を廃止)。 船員部に次席海技試験官を配置。
昭和60.10	福岡陸連支局筑豊自動車検査登録事務所を嘉穂郡庄内町に開設。
昭和61. 4	熊本陸運支局に車両課新設。整備課より保安・検査業務を移す。
昭和62. 4	鹿児島陸運支局に車両課新設。整備課より保安・検査業務を移す。
昭和62. 5	船員部に次席船員労務官を配置。
昭和63. 4	企画部に地域整備観光課を設置(地域整備課を改称)。
平成 2.12	自動車部に貨物運送取扱事業課を設置(通運課を改称)。
平成 5. 4	長崎海運支局に船舶検査次長を配置。
平成 7. 4	企画部地域整備課(地域整備観光課を改称)及び観光課を設置。
平成 9. 4	陸運支局及び自動車検査登録事務所の登録、検査関係組織が課制からスタッフ制に移行 (先任自動車登録官及び先任自動車検査官制度を導入し、登録課及び車両課を廃止)。 九州運輸局(北九州庁舎)、福岡海運支局に専任制の外国船舶監督官を配置。 船員部に労働基準・安全衛生課を設置(労働基準課を改称、安全衛生課を廃止)。
平成10. 4	自動車部に貨物運送振興課(貨物第一課を改称)及び貨物運送適正化対策課(貨物第二課 を改称)を設置。
平成11. 4	整備部に保安・環境課(事故公害課を改称)を設置。 大分海運支局に外国船舶監督官を配置。
平成13. 1	運輸省は北海道開発庁、国土庁及び建設省と統合し「国土交通省」発足。
平成14. 7	国土交通省設置法の改正により組織を改編。 企画部を企画振興部に、自動車部を自動車交通部に、整備部を自動車技術安全部に改称。 船員部、船舶部、運航部を廃止し、交通環境部、海事振興部及び海上安全環境部を設署。 陸運支局と海運支局を廃止し、各県に運輸支局設置(若松、三池、佐世保、細島、名瀬、 下'関、宇部海運支局を海事事務所に改称し、荏田、津久見海運支局を廃止。) ※組織改編に伴い、課の名称等を大幅に変更。
平成14. 7	下関海事事務所に外国船舶監督官を新設。

平成15. 4	三池海事事務所、宇部海事事務所を廃止。 佐賀運輸支局(本庁舎)に企画調整官、熊本運輸支局(三角庁舎)に外国船舶監督官、 下関海事事務所に次長を新設。
平成16. 4	宮崎運輸支局(油津庁舎)を本庁舎へ統合移転。 細島海事事務所、名瀬海事事務所を廃止。 鹿児島運輸支局(本庁舎)に離島振興対策官を新設。
平成18. 7	総務部に安全防災・危機管理調整官を新設。 企画振興部を企画観光部とし、国際観光課を設置。 物流振興・施設課を物流課とし、交通環境部へ移管。 自動車交通部の監査課を自動車監査官へ改正。
平成18. 8	福岡庁舎及び北九州庁舎が、福岡合同庁舎新館へ統合移転。 福岡運輸支局(沖浜庁舎)が福岡運輸支局(門司港庁舎)へ移転。
平成22. 3	大分運輸支局(海原庁舎)を本庁舎へ統合移転。
平成26.10	大島自動車検査登録事務所を奄美自動車検査登録事務所へ名称変更。
平成27. 7	国土交通省組織令、地方運輸局組織規則の一部改正により組織改編。 企画観光部を交通政策部に改め、交通企画課、環境・物流課、消費者行政・情報課を設置。 交通環境部を観光部に改め、観光企画課、国際観光課、観光地域振興課を設置。

〔2〕 歴代局長・次長

発令年月日	職 名	氏 名	備 考
昭和 59 年 7 月 1 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	馬 場 一 精 木 村 操	運 輸 省
昭和 60 年 6 月 26 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	金 田 秀 徹 相 楽 孝	〃
昭和 62 年 3 月 16 日	九 州 運 輸 局 次 長	森 谷 進 伍	〃
昭和 62 年 6 月 8 日	九 州 運 輸 局 長	小 池 公 隆	〃
昭和 63 年 6 月 10 日	九 州 運 輸 局 長	向 山 秀 昭	〃
平成 元年 6 月 27 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	和 田 義 文 吉 田 公 一	〃
平成 2 年 6 月 14 日 平成 3 年 2 月 1 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	高 橋 伸 和 玉 置 佑 介	〃
平成 4 年 6 月 23 日 平成 4 年 6 月 17 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	山 下 邦 勝 金 丸 純 一	〃
平成 5 年 7 月 1 日	九 州 運 輸 局 長	龍 野 孝 雄	〃
平成 6 年 6 月 29 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	田 口 弘 明 石 井 幸 男	〃
平成 7 年 6 月 23 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	石 井 幸 男 筑 波 章	〃
平成 9 年 2 月 17 日	九 州 運 輸 局 次 長	床 井 健	〃
平成 9 年 6 月 20 日	九 州 運 輸 局 長	上 子 道 雄	〃
平成 11 年 7 月 14 日 平成 11 年 6 月 25 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	中 西 基 員 足 利 香 聖	〃
平成 13 年 1 月 6 日 平成 13 年 1 月 6 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	中 西 基 員 足 利 香 聖	国土交通省
平成 13 年 7 月 6 日 平成 13 年 7 月 6 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	谷 口 克 己 齋 藤 芳 夫	〃
平成 15 年 7 月 18 日 平成 15 年 7 月 18 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	大 庭 靖 雄 小 野 芳 計	〃
平成 16 年 7 月 1 日	九 州 運 輸 局 次 長	与 田 俊 和	〃
平成 16 年 11 月 1 日 平成 16 年 11 月 30 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	与 田 俊 和 寺 西 達 弥	〃
平成 17 年 8 月 12 日	九 州 運 輸 局 次 長	宮 地 陽 輔	〃
平成 18 年 7 月 11 日	九 州 運 輸 局 長	大 黒 伊 勢 夫	〃
平成 19 年 4 月 1 日	九 州 運 輸 局 次 長	細 川 泰 廣	〃
平成 20 年 7 月 4 日 平成 20 年 7 月 4 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	福 本 啓 二 岸 本 高 彦	〃
平成 21 年 7 月 14 日	九 州 運 輸 局 次 長	澤 山 健 一	〃
平成 22 年 8 月 10 日 平成 23 年 2 月 1 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	玉 木 良 知 安 藤 昇	〃
平成 24 年 8 月 1 日	九 州 運 輸 局 長	佐 藤 尚 之	〃
平成 25 年 7 月 1 日	九 州 運 輸 局 次 長	久 保 田 秀 夫	〃
平成 26 年 4 月 1 日	九 州 運 輸 局 長	竹 田 浩 三	〃
平成 28 年 4 月 1 日	九 州 運 輸 局 次 長	濱 田 哲	〃
平成 28 年 8 月 1 日	九 州 運 輸 局 長	佐 々 木 良	〃
平成 29 年 4 月 1 日	九 州 運 輸 局 次 長	岩 本 泉	〃
平成 29 年 7 月 7 日 平成 29 年 10 月 1 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	加 賀 至 高 杉 典 弘	〃
平成 30 年 7 月 31 日 平成 30 年 7 月 31 日	九 州 運 輸 局 長 次 長	下 野 元 也 吉 元 博 文	〃
令和 元年 7 月 9 日	九 州 運 輸 局 長	岩 月 理 浩	〃

[3] 平成31年・令和元年 九州運輸局のあゆみ

最終版 R2.2.14

月	日	行 事 等
1	1	国際航海等に從事する5000トン以上の船舶に対する燃料油消費実績の報告制度開始
	3	熊本地方地震発生。九州新幹線で輸送障害が発生
	9	九州地区舟艇利用対策連絡会議を開催(福岡市)
	18	鹿児島県立鹿児島水産高等学校1年生を対象に海事産業見学会を開催※以降各地で随時開催
	19	香港～長崎線のLCC(香港エクスプレス)が就航、長崎と香港が初めて直行便で結ばれる
	22	物流効率化シンポジウムを開催(大分市)
	25	内航未来創造プランに関する意見交換会を実施(北九州市/日本沿岸曳船組合)
	25	大分地域造船技術センター総会(佐伯市)
	28	第20回地域バス交通活性化セミナー「観光二次交通のあり方と公共交通活性化」を開催(宮崎市)
	28	グリーン経営推進講習会を開催(～29日、福岡市)
	28	平成31年新春講演会(宮崎市)【後援】
	29	標準的なバス情報フォーマット作成勉強会を開催(宮崎市)
	30	総務省コンテンツ海外展開セミナーで、九州のテレビ局や映像会社向けに、九州運輸局のプロモーション事業を紹介
2	30	第12回九州海事産業次世代人材育成推進協議会を開催(福岡市)
	1	内航出前講座を開催(南島原市/口之津海上技術学校)※以降各地で随時開催
	1	中小造船業・船用工業経営技術講習会を開催(福岡市)
	6	白タク排除に向けた合同啓発活動を実施(福岡空港国際線ターミナルビル)
	7	佐世保市地域公共交通再編実施計画を認定
	9	石井国交大臣がJR九州長崎駅及び駅周辺整備状況を視察
	9	白タク排除に向けた合同啓発活動を実施(博多港クルーズセンター)
	13	宮崎県の物流に関する意見交換会(宮崎市)
	13	九州運輸局船員最低賃金の改正について、九州地方交通審議会会長から九州運輸局長に答申
	16	2年4ヶ月ぶりにタイ・バンコク～福岡線のLCC(タイ・ライオン・エア)が復活
	19	地域公共交通に関する第三者評価委員会を開催(福岡市)
	19	地域公共交通活性化セミナー2019in福岡を開催(福岡市)
	19	広域周遊観光促進連絡調整会議(平成30年度第2回温泉アイランド九州連絡調整会議)を開催(福岡市)
	19	荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナーを開催(福岡市)
	21	八代・松島観光航路実証事業第2回連絡協議会を開催し、実証事業の結果を報告(熊本市)
	23	熊本県立天草拓心高校 新造船「熊本丸」竣工式(福岡港)
	25	「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)作成方法検討マニュアル」を作成
	26	中国運輸局観光部と意見交換会を実施(広島市)
	27	鉄道モーダルシフト促進セミナーを開催(日本貨物鉄道㈱・福岡貨物ターミナル)
	27	「SOx規制強化に向けた取組状況等に関する説明会」を開催(海運事業者等を対象)
3	28	西日本鉄道 天神大牟田線 西鉄福岡(天神)駅でホームドアの実証実験開始
	28	自動車事故防止セミナー開催
	1	マレーシア・クアラルンプール～福岡線にLCC(エアアジアX)が九州で初めて就航
	6	公営競技場から暴力団、ノミ屋等を追放する九州ブロック会議開催(久留米市)
	7	平成30年度九州運輸局交通政策関係表彰式を開催(福岡市)
	7	環境フォーラム2019を開催(福岡市)
	7	福岡県漁協女性部協議会 安全講習会(朝倉市)
	9	【平成30年7月豪雨】JR九州 筑豊線 桂川駅～原田駅間が運転再開
	11	平成31年度 観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業(消費拡大)に関する補助制度説明会
	15	【平成29年7月豪雨】第3回日田彦山線復旧会議開催(福岡市)
	16	JRグループダイヤ改正
	16	JR九州 筑肥線 波多江駅～筑前前原駅間に新駅「糸島高校前駅」が開業
	16	JR九州 香椎線に新型蓄電池電車「DENCHA」を投入
	18	九州バリアフリー等連絡会議を開催(福岡市)
	20	第3回九州におけるクルーズ観光の魅力向上に関する勉強会を開催(福岡市)
	20	(一財)日本モーターボート競走会ートレーサー養成所第124期選手養成員・第82期審判員・第83期検査員訓練修了式(柳川市)

月	日	行 事 等
3	21	平成筑豊鉄道 観光列車「ことこと列車」が運行開始
	23	西日本鉄道ダイヤ改正 旅列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」が運行開始
	23	観光列車サミット in 人吉球磨実行委員会主催により「観光列車サミットin人吉球磨」が開催され九州運輸局長が出席
	25	標準的なバス情報フォーマット作成勉強会を開催(第2回、宮崎市)
	26	九州レンタカードライブ振興協議会を開催(福岡市)
	26	マルエーフェリー(株)が、北九州～那覇間のRORO船定期航路を開設
	27	平成30年度第2回九州地域日本版DMO等意見交換会を開催(福岡市)
	28	駐福岡大韓民国総領事館と連携して、「交通安全・旅行案内等キャンペーン」を対馬市において実施
	31	地方版図柄入り(くまモン)ナンバープレートの申込み数がカープ坊やをぬいて全国1位に！
4	1	改正バリアフリー法施行 旅客不定期航路事業の用に供する船舶(200トン以上)にも適用拡大など
	1	熊本交通圏、宮崎交通圏のタクシー特措法に基づく特定地域の解除(準特定地域へ移行)
	1	「インバウンド船旅振興制度」の創設による旅客船事業の制度運用弾力化を開始
	1	九州郵船(株)の印通寺～唐津航路で、新船「ダイヤモンドいき」が就航
	1	近海郵船(株)が、敦賀～博多間のRORO船定期航路を開設
	1	新たに創設された在留資格「特定技能」制度が運用開始
	1	シブプリサイクル法施行前の「相当確認」制度開始
	2	やまさ海運(株)が、九州運輸局海上旅客航路維持・活性化支援推進本部の支援により、三池島原ラインのGoogleマップの実装開始
	2	長崎地域造船造機技術研修センター入所式(長崎市)
	3	SOx規制対応「SOx規制適合船用燃料油使用手引書」を公表
	4	SOx規制対応「内航海運業における燃料サーチャージガイドライン(概要版)」を公表
	5	(一財)日本モーターボート競走会ボートレーサー養成所第126期選手養成員・第83期審判員・第84期検査員養成訓練入所式(柳川市)
	8	大分地域造船技術センター入所式(佐伯市)
	14	第1回宿泊業技能測定試験の実施
	17	大分県立海洋科学高校 新造船「翔洋丸」竣工式(臼杵港)
	20	2019九州ボートショーin福岡が開催(福岡市)(～21日)
	22	小型船舶に対する安全キャンペーンを実施(～30日)
	23	【平成29年7月豪雨】第4回日田彦山線復旧会議開催(福岡市)
	25	運輸観光人材確保・育成促進プロジェクトチームの設置
	25	旅行業法立入検査 実施(～26日)
	26	タクシー事前確定運賃の本格運用ルールの策定
5	10	2019年度「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」地域協議会を対象としたオリエンテーション(主催観光庁)を開催(福岡市)
	11	2019長崎マリンフェスタが開催(長崎市)(～12日)
	12	九州商船(株)の佐世保～上五島航路で、新船「いのり」が就航
	18	2019熊本ボートショーが開催(宇城市)(～19日)
	20	福岡でホワイト物流推進運動説明会を開催(九州各県で開催)
	21	第2回 鉄道事業者と福岡空港ターミナル事業者との連携体制構築会議を開催(福岡市)
	24	道路運送車両法の一部改正する法律が成立(特定整備関係)
	24	「船舶油濁損害賠償保障法の一部を改正する法律」法案成立
	27	鹿児島運輸支局(本庁舎)移転 (新庁舎業務開始)
	30	白タク排除に向けた合同啓発活動を実施(福岡空港国際線ターミナルビル)
	31	長崎地域造船造機技術研修センター修了式(長崎市)
6	5	全国初の「船員育成船舶」として、大分海運(株)の「宝栄丸」が就航
	10	物流講座を開催(佐世保市/長崎県立大学)
	10	第20回海事振興セミナー(福岡市)【後援】
	10	インターンシップを開催(大分市/大分県立大分海洋科学高等学校)～14日
	11	崎戸商船(株)の佐世保～友住航路で、新船「フェリーみしま」就航
	18	中国交通運輸部研修生 九州運輸局研修
	18	「めざせ！海技者セミナーin FUKUOKA」を開催(福岡市)
	20	災害時等の相互応援に関する協定書締結(九州・沖縄各県トラック協会)
	21	令和元年度九州クルーズ振興協議会を開催(福岡市)

月	日	行 事 等
6	24	中国運輸局観光部と意見交換会を実施(福岡市)
	25	海の駅ネットワーク九州・沖縄連絡会総会が開催(福岡市)
	27	グリーン経営推進講習会を開催(～28日、長崎市)
	27	令和元年度観光関係九州ブロック説明会
	27	博多港雇用促進検討会議に参画(福岡市)
	28	大分地域造船技術センター修了式(佐伯市)
	29	「ふくおか・うみのなかみち海の駅」登録認定式(福岡市)
	30	【令和元年豪雨】JR九州 吉都線 都城駅～吉松駅間が運休
	30	【令和元年豪雨】JR九州 肥薩線 八代駅～隼人駅間が運休
7	1	「地域の観光資源を活用したプロモーション事業」において外部有識者(大分大学 大井准教授)からの事業評価を実施
	1	改正貨物自動車運送事業法の施行(荷主対策の深度化)
	1	軽二輪データの電算化に伴い、紙原簿による管理から自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)の管理へ移行
	1	令和元年度 旅客船・フェリー等の夏季安全総点検を実施(～10日)
	3	【6月下旬からの九州南部大雨】:非常体制(風水害)発令及び九州運輸局災害対策本部立ち上げ[7.9解除]
	4	物流講座を開催(大分市／大分大学)
	4	博多港RORO船利用促進セミナー(福岡市)
	4	タイ・バンコク～福岡線に2つめのLCC(タイ・エアアジアX)が就航
	4	6月下旬からの大雨による鹿児島運輸支局谷山港庁舎閉庁に伴う、自動車検査証の有効期間を延長
	5	【令和元年豪雨】JR九州 肥薩線 八代駅～隼人駅間が運転再開
	5	船員教育機関と日本船主協会・内航海運業界との人材確保・育成に関する懇談会を実施(福岡市)
	6	第9回九州UMIアカデミー(小学生を対象とした海に関する体験&学習講座)(～10月19日)を開催(福岡市)
	7	遠賀川下流域における小型船舶安全パトロールを実施(中間市)
	9	「ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎2019 特別版」が 出版
	11	令和元年度地域公共交通優良団体大臣表彰を受賞！佐世保市地域公共交通活性化協議会の取り組み。大臣表彰は九州で6例目
	15	海の日における海浜事故防止合同パトロールを実施(宗像市)
	17	農産物の物流効率化・労働環境改善等懇談会を開催(宮崎市)
	18	福岡県内公営競技場連絡協議会令和元年度委員会開催(福岡市)
	20	宮崎県下初の海の駅「みやざき・にちなん海の駅」登録認定式(日南市)
	22	インターンシップを開催(鹿児島市/鹿児島県立鹿児島水産高等学校)※8月1日まで
	23	九州船員災害防止連絡会議(福岡市)
	24	指定市町村事務担当者研修・会議(長崎市)
	26	訪日外国人旅行者を相手に白タク行為をしたとして逮捕された久留米市在住の男性に対して60日間の自家用自動車の使用禁止処分
	29	九州バリアフリー等連絡会議・移動等円滑化評価会議九州分科会を開催(福岡市)
	29	JR九州高速船が、博多～釜山航路に令和2年7月から新造船「クイーンビートル」就航を公表
	30	福岡Aブロックにおけるタクシー運賃改定申請の提出
	30	指定市町村事務担当者研修・会議(鹿児島市)
	31	個人タクシーの譲渡譲受をより円滑化するための審査基準改正(令和元年8月1日適用)
	31	「海事分野におけるSOx規制対応説明会」の開催(荷主、海運事業者等を対象)
8	1	【令和元年豪雨】JR九州 吉都線 都城駅～吉松駅間が運転再開
	1	指定市町村事務担当者研修・会議(福岡市)
	2	阪九フェリー(株)新門司～神戸航路の新造フェリー「せつつ」の命名・進水式
	3	「やまぐち・うべ海の駅」登録認定式(宇部市)
	6	大分県RORO船利用促進セミナー(福岡市)
	15	九州運輸局船員最低賃金の改正について、九州運輸局長から九州地方交通審議会会長に諮問
	17	中国・大連～北九州線(中国東方航空)が就航、5ヶ月ぶりに大連と直行便で結ばれる
	19	日韓関係悪化の影響により、ティーウェイ航空がソウル・釜山～佐賀・大分・熊本・鹿児島線で一斉に運航休止
	21	大分県RORO船利用促進セミナー(熊本市)

月	日	行 事 等
8	21	バリアフリー講習会を開催(鹿児島市／乗合旅客自動車運送事業者)
	21	輸出管理規制の強化によって日韓関係が悪化する中、韓国・ソウルにおいて、九州観光の説明会・商談会を開催
	22	福岡競艇場防犯対策協議会総会を開催(福岡市)
	24	平成筑豊鉄道 田川線行橋～美夜古泉間に新駅「令和コスタ行橋駅」が開業
	26	農産物の物流効率化・労働環境改善等懇談会を開催(鹿児島市)
	27	【令和元年豪雨】JR九州 筑肥線 山本駅～伊万里駅間が運休
	27	【令和元年豪雨】JR九州 唐津線 久保田駅～唐津駅間が運休
	27	【令和元年豪雨】松浦鉄道 西九州線 有田駅～佐世保駅間が運休
	28	【秋雨前線からの九州北部大雨】: 非常体制(風水害)発令及び九州運輸局災害対策本部立ち上げ[9.10解除]
	28	標準的なバス情報フォーマット作成勉強会を開催(熊本市)
	28	【令和元年豪雨】JR九州 佐世保線 肥前山口駅～武雄温泉駅間が運休
	28	【令和元年豪雨】松浦鉄道 西九州線 有田駅～佐世保駅間が運転再開
	30	大分県RORO船利用促進セミナー(鹿児島市)
	30	【令和元年豪雨】JR九州 唐津線 久保田駅～唐津駅間が運転再開
	31	【令和元年豪雨】JR九州 筑肥線 山本駅～伊万里間が運転再開
	31	【令和元年豪雨】JR九州 佐世保線 肥前山口駅～武雄温泉駅間が運転再開
9	1	第63回船員労働安全衛生月間を実施(～30日)
	1	外国船舶に対し、「非常用システム及び手順に関する集中検査(CIC)」を実施(～11月30日)
	2	外国人PSC検査官(インドネシア人、マレーシア人)の船上訓練(GTC9)を実施(～11日)
	4	バリアフリー講習会を開催(大分市／旅客船事業者)
	5	大分県RORO船利用促進セミナー(宮崎市)
	9	令和2年度「地域の観光資源を活用したプロモーション事業」説明会及び日本政府観光局(JNTO)マーケット研究会(スペイン・ベトナム市場)を開催
	9	農産物の物流効率化・労働環境改善等懇談会を開催(長崎市)
	10	「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)作成方法検討マニュアルを作成(第二版)
	10	物流講座特別課外授業(倉庫施設見学含む)を開催(福岡市／西南学院大学)
	11	物流講座特別課外授業(倉庫施設見学含む)を開催(福岡市／中村学園大学)
	11	熊本桜町バスターミナル運用開始
	12	第51回九州船員災害防止大会を開催(福岡市)
	13	第3回 鉄道事業者と福岡空港ターミナル事業者との連携体制構築会議を開催(福岡市)
	19	運輸安全マネジメントセミナーを開催(～20日、福岡市)
	20	(一財)日本モーターボート競走会ボートレーサー養成所第125期選手養成員訓練修了式(柳川市)
	22	【台風17号による竜巻被害】: 非常体制(風水害)発令及び九州運輸局災害対策本部立ち上げ[9.23解除]
	22	【台風17号】JR貨物 日豊線 延岡駅構内 竜巻により照明用鉄塔が倒壊するとともにコンテナ20個が散乱
	22	【台風17号】JR九州 大村線 早岐駅～竹松駅間が運休
	25	SOx規制対応「内航海運業における燃料サーチャージガイドライン(全体版)」を公表
	26	ラグビーW杯で九州3会場(福岡、熊本、大分)において計10試合開催、多くの欧米豪観光客が九州を来訪(～10月20日)
	26	赤羽国交大臣がJR貨物延岡駅、JR九州豊肥線・南阿蘇鉄道の復旧状況を視察
	26	平成28年11月に発生した道路陥没事故により中断していた福岡市交通局七隈線の延伸工事において、地盤改良を実施後、トンネル内に溜まった水抜き及び土砂撤去を経て、再掘削が完了
	27	鉄道コンテナ利用促進セミナーを開催(日本貨物鉄道㈱・佐賀市)
	27	【台風17号】JR九州 大村線 早岐駅～竹松駅間が運転再開
	30	ラグビーW杯開催に合わせ、欧米豪観光客向けに、JR博多駅大型ビジョンを活用したプロモーションを実施(～10月20日)
10	1	交通エコロジー教室を開催(北九州市/南丘小学校)
	1	韓国人観光客激減にかかる対馬市ヒアリング
	1	熊本市交通局 一部の停留場の名称を変更
	1	消費税率の変更に伴い、JR九州ほか管内11の鉄軌道事業者において運賃引き上げの実施
	1	消費税率改定に伴う乗合バス運賃改定
	1	消費税率改定に伴うタクシー運賃改定

月	日	行 事 等
10	1	野母商船(株)の長崎～香焼航路が事業休止
	4	バリアフリー教室を開催(田川市／鎮西小学校)
	5	列車運転・運転シミュレーター体験を管内8事業者で開催(福岡県、鹿児島県)(～26日)
	6	大分市において九州初となる事業用バスの自動運転実証実験を実施(～14日)
	9	物流講座を開催(北九州市／九州国際大学)
	9	エコテック2019～地球環境ソリューション展／エネルギー先端技術展(～11日 北九州市)【後援】
	10	局長記者会見にて、7月の外国人入国者数を公表、日韓関係の悪化により、韓国は前年同月比16.8%減少
	10	海技免状更新等講習講師研修会で講義(下関市/関門海技協会)
	13	いまり海の駅第17回青い羽根チャリティーマリーナサンセットライブを開催(伊万里市)
	15	久留米市タクシー協会主催による「タクシー業界とお仕事を知るワクワク体験会」を開催
	15	特定整備に関する説明会を福岡市で開催
	16	福岡県鉄道連絡協議会と共同で「安全安心キャンペーン」を開催(福岡市)
	17	バリアフリー教室を開催(飯塚市／若菜小学校)
	17	令和元年度鉄道等無事故表彰及び鉄道関係功労者等表彰式を開催(福岡市)
	18	広域周遊観光促進連絡調整会議(令和元年度第1回温泉アイランド九州連絡調整会議)を開催(福岡市)
	19	第9回九州UMIアカデミー修了式を開催(福岡市)
	20	レイルフェスタ九州2019「甘木鉄道トレインピクニック」を開催(甘木鉄道線)
	21	交通エコロジー教室を開催(北九州市/城野小学校・赤崎小学校)
	24	令和元年自動車及び観光関係功労者九州運輸局長表彰式を開催(福岡市)
	26	博多港コンテナターミナル安全会議を開催(福岡市)
	27	くま川鉄道 サイクルトレインが運行開始
	28	中国・西安～佐賀線にLCC(春秋航空)が就航、九州で初めて中国内陸都市と直行便で結ばれる
	28	韓国人観光客激減にかかる対馬市ヒアリング(～29日)
	29	ラグビーワールドカップの閉幕とともにラグビーマンバープレート申し込みが終了
11	1	グリーンスローモビリティシンポジウム(福岡市)
	1	改正貨物自動車運送事業法の施行(規制の適正化・事業者が遵守すべき事項の明確化)
	5	ホワイト物流推進運動セミナーを開催(福岡市)
	6	交通エコロジー教室を開催(北九州市／貫小学校)
	6	バリアフリー教室を開催(福岡市／香椎小学校)
	7	地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2019 in 九州を開催(鹿児島市)
	8	台湾・台北市で開催された台北国際旅展に日本最大級の「九州ブース」を出展し、「最優秀人気賞」を受賞(～11日)
	12	第7回瀬戸内海観光連携推進会議を開催(北九州市)
	13	局長記者会見にて、8月の外国人入国者数を公表、日韓関係の悪化により、韓国は前年同月比58.0%減少
	19	令和元年度船員法指定市町村に対する事務指導(～令和2年1月)
	20	タイで人気のママタレントと子息を招請し、タイの子育て世代に向けて九州観光を強力にPR(～25日)
	20	(株)商船三井が、大阪～別府航路に国内初となるLNG燃料を使用する旅客フェリー2隻の建造計画を公表
	21	人流・物流生産性向上フェアin熊本(～22日 熊本市)【後援】
	22	EST創発セミナー(大分市)
	24	九州国会議員の会 対馬視察 対応(～25日)
	25	台湾・台北～福岡線でピーチ・アビエーションが就航
	26	鉄道コンテナ利用促進セミナーを開催(日本貨物鉄道(株)・福岡貨物ターミナル駅)
	26	バリアフリー教室を開催(福岡市／西都小学校)
	26	大分県下初のボートレース場外発売場である「ボートレースチケットショップ由布」開設(由布市)
	27	ホノルル～福岡線(ハワイアン航空)が就航、ホノルル線は6ヶ月ぶりに復活
	27	松浦鉄道 佐川急便と共同で貨客混載事業を開始・松浦駅で出発式
	27	一般乗用旅客自動車運送事業を経営した福岡県飯塚市の男性に対して60日間の自家用自動車の使用禁止処分
	29	バリアフリー・エコ教室を開催(福岡市／脇山小学校)

月	日	行 事 等
12	1	外国人観光客の動向に関する基礎知識習得のための研修受入(大分県宇佐高校)
	1	野母商船(株)がグループ会社の長崎汽船(株)を吸収合併し、航路経営を一本化
	3	インターンシップを開催(宮崎市/宮崎県立宮崎海洋高等学校)※12月7日まで
	4	バリアフリー教室を開催(飯塚市/椋本小学校)
	5	瀬戸内クルーズセミナーin博多を開催(福岡市)
	7	菅官房長官熊本県視察(震災復興及び観光施設)
	9	交通バリアフリーに関しての懇談会(鹿児島市)
	10	令和元年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検を実施(～令和2年1月10日)
	13	佐賀ブロック、長崎Aブロック、長崎Bブロック、大分ブロック、宮崎ブロック、鹿児島Aブロック、鹿児島Bブロックにおけるタクシーの新運賃を公示
	14	ボートレース場外発売場である「ボートレースチケットショップ加治木」開設(始良市)
	19	物流講座を開催(大分市/大分大学)
	19	熊本ブロックにおけるタクシー運賃改定申請の提出
	23	令和元年度観光ビジョン推進九州ブロック戦略会議5WG合同会議 開催

※ゴシック文字は令和元年から新しく取り組んだもの